

今を乗り越え、その先へ Go Beyond!

令和8年6月18日
川内村長 遠藤雄幸

01 川内村の概要

人口：2,155人

世帯数：1,115世帯

うち65歳以上：1,059人

高齢化率：49,14%

(令和8年6月1日時点)



<https://futabafuture.com/futaba-gun/>

阿武隈高地の最高峰「大滝根山」の東斜面に立地
総面積の87%が林野であり、林業や農業が盛ん
平均標高は約456mと高く、高原野菜の栽培にも適した地形

特産品：米・蕎麦・味噌・凍み餅・しいたけ・えごま
いわな・生食用ブドウ・イチゴ・リーフレタス
ワイン・クラフトジン・蕎麦ビール・日本酒

2011年3月11日
東日本大震災および
東京電力第一原子力発電所事故発生

02 震災発生から15年の道のり ～被災～



2011年3月11日 14:46
東日本大震災発生

川内村は震度6を観測
家屋、役場庁舎にも被害

東京電力福島第一原発事故の発生
敷地に迫る津波と水素爆発



02 震災発生から15年の道のり ～避難～



富岡町民が川内村へ避難
(3月12日から16日まで)

マイカーでの避難車、行列ができ、
村内体育館や、中学校など19施設で避難受け入れ。



02 震災発生から15年の道のり ～避難～

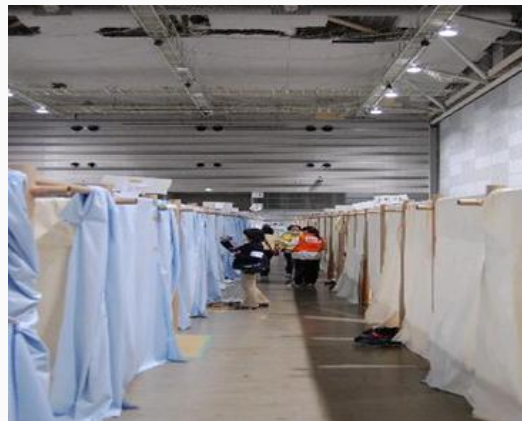
郡山市
ビッグパレット
ふくしまでの
避難生活



物資受け取りや
食事の提供にも
行列が出来た

02 震災発生から15年の道のり ～避難～

郡山市
ビッグパレット
ふくしまでの
避難生活



①圧倒的な情報不足 →情報に翻弄	②放射能への恐怖
③強いられた避難生活 ・直接死1,831人（地震・津波） ・関連死2,350人（川内村105人） ※令和8年2月1日現在	④人・心の分断、放射能被害の特異性
⑤住民、家族間での対立 →行政批判	⑥最大の被害は住民間の軋轢、生きがいや誇りの喪失
⑦農林畜産業の休業や廃業	

02 震災発生から 15年の道のり ～帰村～

原発被災地域では最も早い
2012年1月31日に
「帰村宣言」

「戻れる人から戻る

心配な人はもう少し

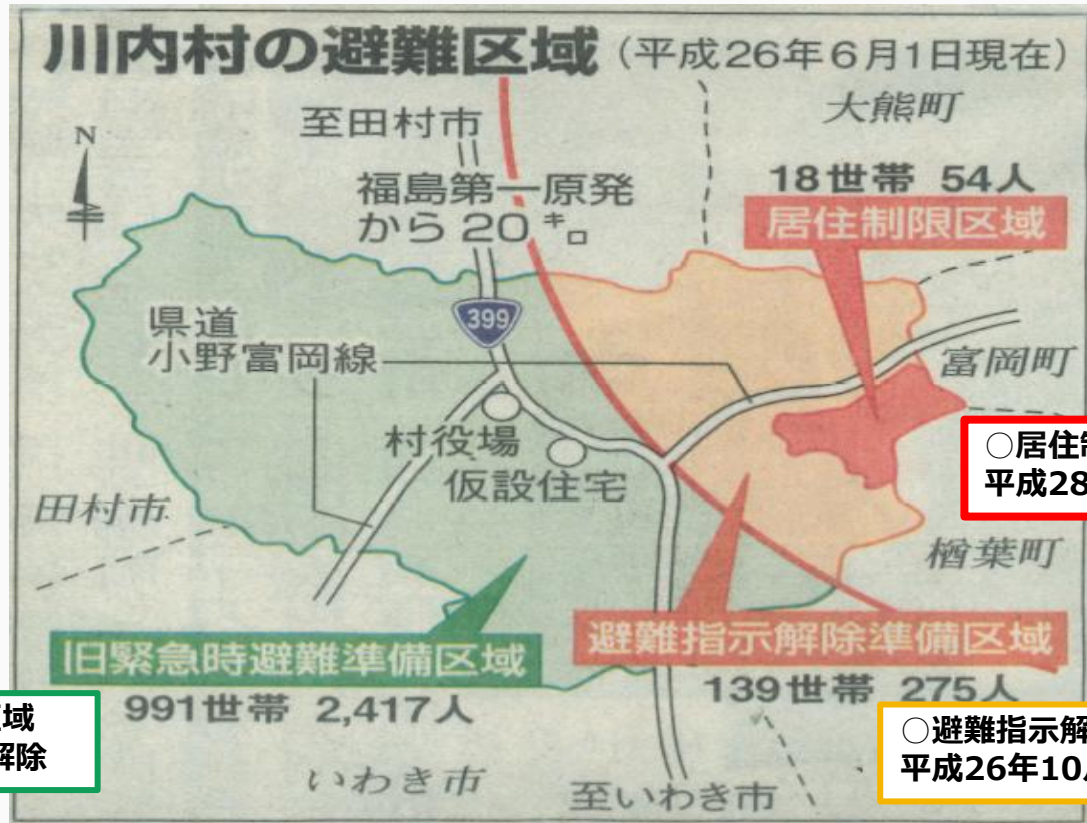
様子を見てから戻る」



- 避難より帰還するオペレーションの方が難しい
- 制約や制限するものではない
- 行政機能を戻し最前線で帰還環境を整える。

02 震災発生から15年の道のり ～除染～

避難指示解除までの経緯



○居住制限区域
平成28年6月14日 解除

○旧緊急時避難準備区域
平成23年9月30日 解除

○避難指示解除準備区域
平成26年10月1日 解除

02 震災発生から15年の道のり ～除染～

農地は放射能のベクレルごとに
深耕・ブラウ耕（反転）、表土剥
ぎ取りの除染区分け
→令和7年産米 約80%作付回復

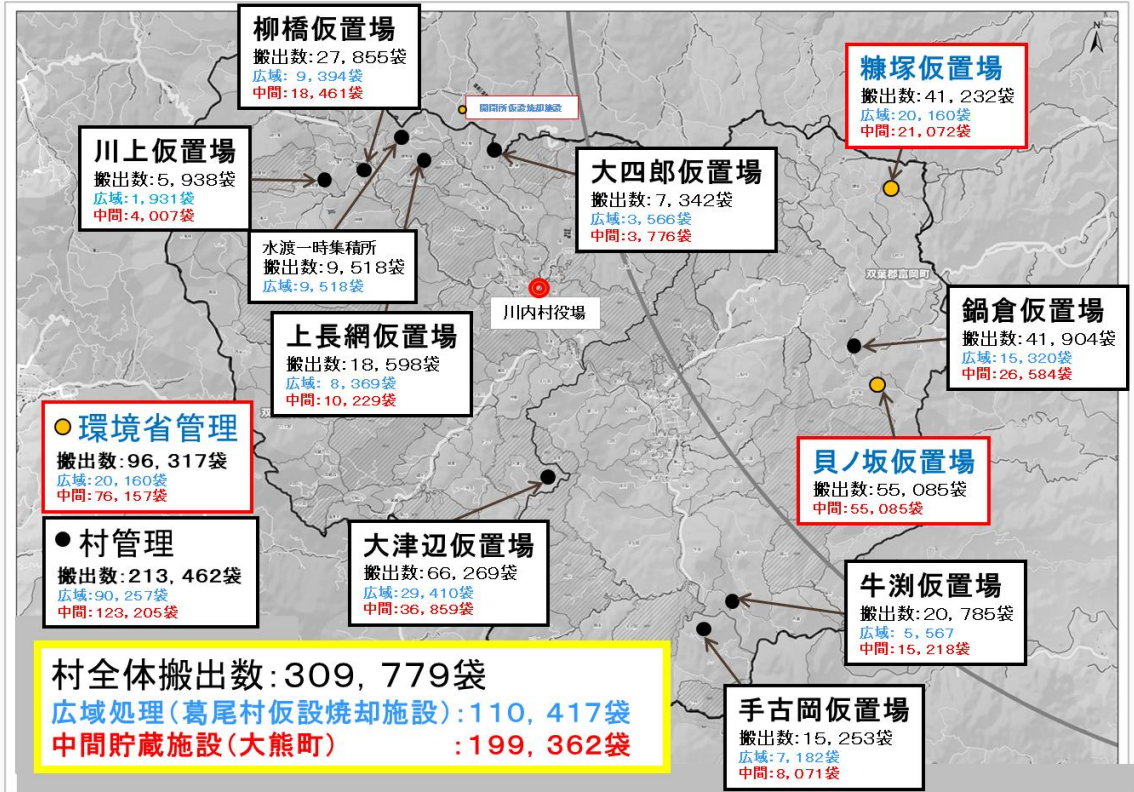


宅地周辺の除染は1,214世帯すべてが完了

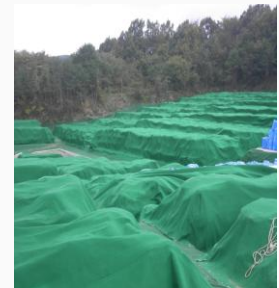


02 震災発生から15年の道のり ～除染～

仮置場の様子



1袋毎に管理されたフレコンバッグ



防護シートを被せ安全管理



2012.10.16

仮置場全景

03 村の復興・創生

村に戻り生活するため、
生活環境・交通インフラを
整備

川内村⇔いわき市を結ぶ
国道399号線、
川内村⇔小野町を結ぶ
県道小野富岡線（吉間田滝
根工区）
が整備される



03 村の復興・創生

雇用確保のための
企業誘致
田ノ入工業団地の整備



(株)菊池製作所（金属金型工場）



(株) コドモエナジー
（蓄光タイル製造）



大橋機産業（株）川内工場



(株) 遠野興産川内工場

↑コドモエナジーは
Cafe Amazonを
村内に誘致。
空き家を活用した
民泊営業も開始

03 村の復興・創生

<教育>

小中一貫の義務教育学校
川内小中学園の開校
併設の認定こども園開園

<住宅>

町分住宅の運用開始
(令和3年4月1日)
災害公営住宅、
賃貸アパートの整備

川内小中学園



かわうち保育園

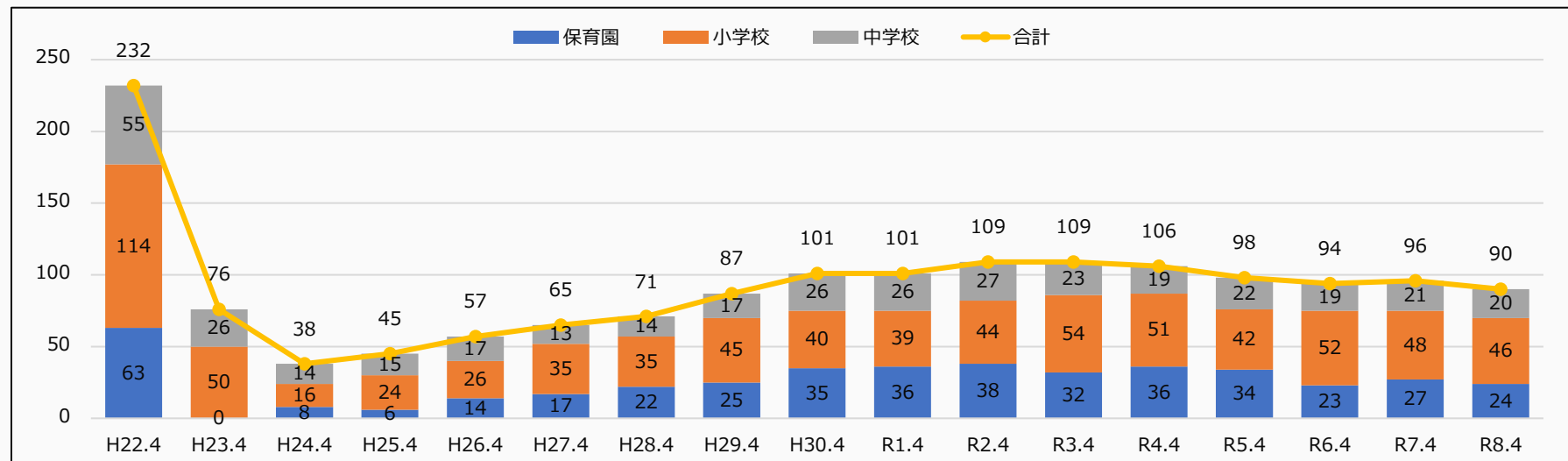


町分住宅



03 村の復興・創生

川内村の保育園児・学校児童生徒数の推移



	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4	R8.4
保育園	63人	0人	8人	6人	14人	17人	22人	25人	35人	36人	38人	32人	36人	34人	23人	27人	24人
小学校	114人	50人	16人	24人	26人	35人	35人	45人	40人	39人	44人	54人	51人	42人	52人	48人	46人
中学校	55人	26人	14人	15人	17人	13人	14人	17人	26人	26人	27人	23人	19人	22人	19人	21人	20人
合計	232人	76人	38人	45人	57人	65人	71人	87人	101人	101人	109人	109人	106人	98人	94人	96人	90人

04 村の未来を担う 事業・若者

- かわうちワイナリー
- ベーカーリー RIVIERE
- 完全密閉式野菜工場
(株) kimidori
- イチゴ栽培
- 生食用ブドウ栽培



04 村の未来を担う 事業・若者

Cafe & Gallery 秋風舎

- ・ 築200年の古民家を改修し
カフェを始める
- ・ 川内村をはじめ浜通り地域の魅
力・情報発信を開始（音声配信
サービスSpotify）



naturadistill 川内村蒸溜所

- ・ 福島大学在学時に「むらの大
学」のカリキュラムで川内と
出会った代表が、日本の固有
種を使ったクラフトジンを製
造・販売



fuku farming flowers

- ・ 大阪出身の店主がオープンした双葉
郡唯一の花屋。
- ・ 3,000平米の土地にはガーデンも併設
されている。



復興の「光」と「影」

「光」

復興の進展

- ・ 生活環境の回復
- ・ インフラ整備

※帰還率：84.5%

(令和8年6月1日現在)

「影」

限界集落化が現実的に

- ・ 人口減少 + 超少子高齢化
- ・ こども、若い子育て世代の帰村が進まない
- ・ 復興の反動減

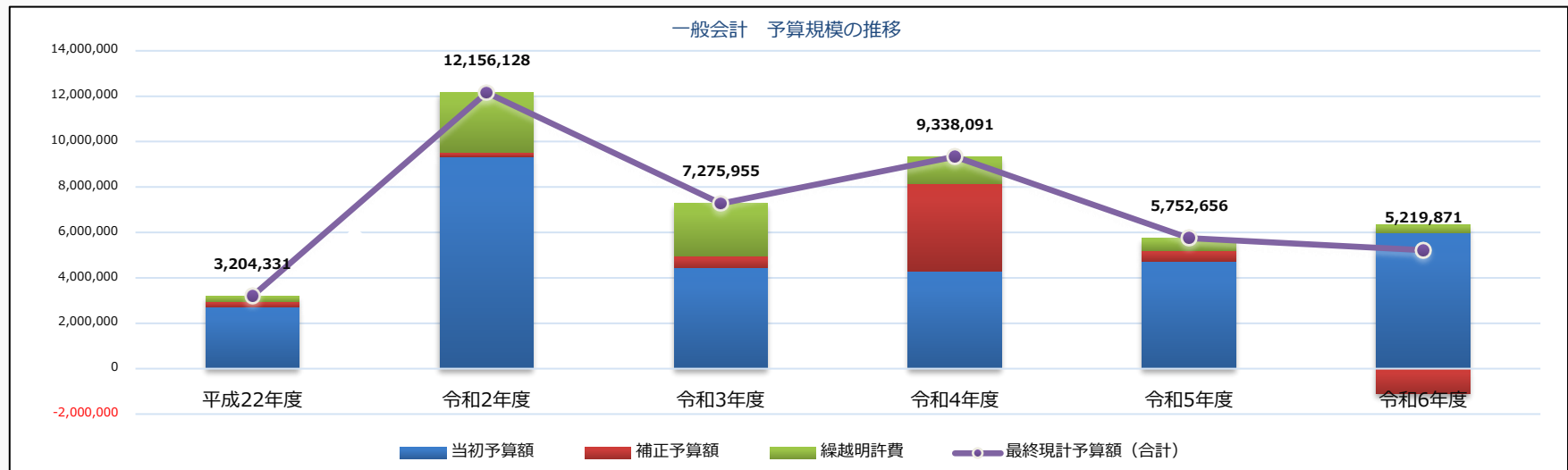
⇒復興はいまだ途上。創生（未来志向）に向けて取り組みを進める。

05 川内村が直面する課題

一般会計 予算規模

単位：千円

年度別		平成22年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算種別							
当初予算額		2,718,000	9,348,000	4,439,000	4,280,000	4,730,000	5,983,650
補正予算額		236,688	163,519	503,347	3,872,506	482,253	△ 1,112,161
繰越明許費		249,643	2,644,609	2,333,608	1,185,585	540,403	348,382
最終現計予算額（合計）		3,204,331	12,156,128	7,275,955	9,338,091	5,752,656	5,219,871



05 川内村が直面する課題

復興事業の検証

【概要】

- 令和7年度で第2期復興創生期間が終わり、令和8年度から第3期復興創生期間が始まっている。
- 令和8年3月で震災から15年という大きな節目にあたるこのタイミングで復興事業を振り返っておくことは、今後の復興の在り方、絵姿を考えていくにあたり必要ではないか、
として復興事業の検証を開始。

【検証対象】

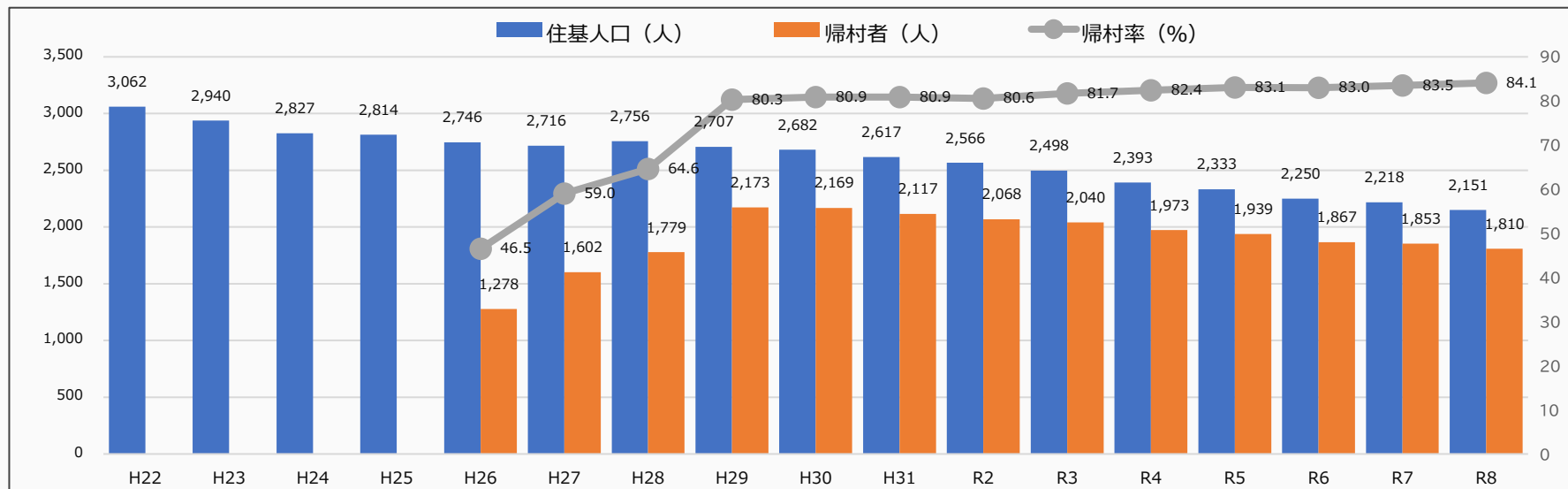
- 国の補助金を活用し実施してきた復興事業（約1,500事業）を46事業に区分け
- ※H23年度～R5年度事業が対象、
- 事業費にして約530億円。

川内村の主な復興事業

事業名	実施年度	事業費(～R5)
除染関連	H24～R4	18,058,126
工業団地	H26～	2,823,477
ふくしま森林再生事業	H24～	2,501,023
小中学園建設関連	H24～R2	3,435,011
室内村民プール	H25～	1,186,280
公営住宅（復興住宅）	H25～H26	751,685
KiMiDoRi	H24～	707,232
プレミアム商品券	H29～R4	579,056
YO-TASHI	H26～R3	469,919
ワイン事業	R2～R3	377,534
自家消費野菜等放射能検査事業	H24～	191,797
住宅補助	H26～	103,525

05 川内村が直面する課題

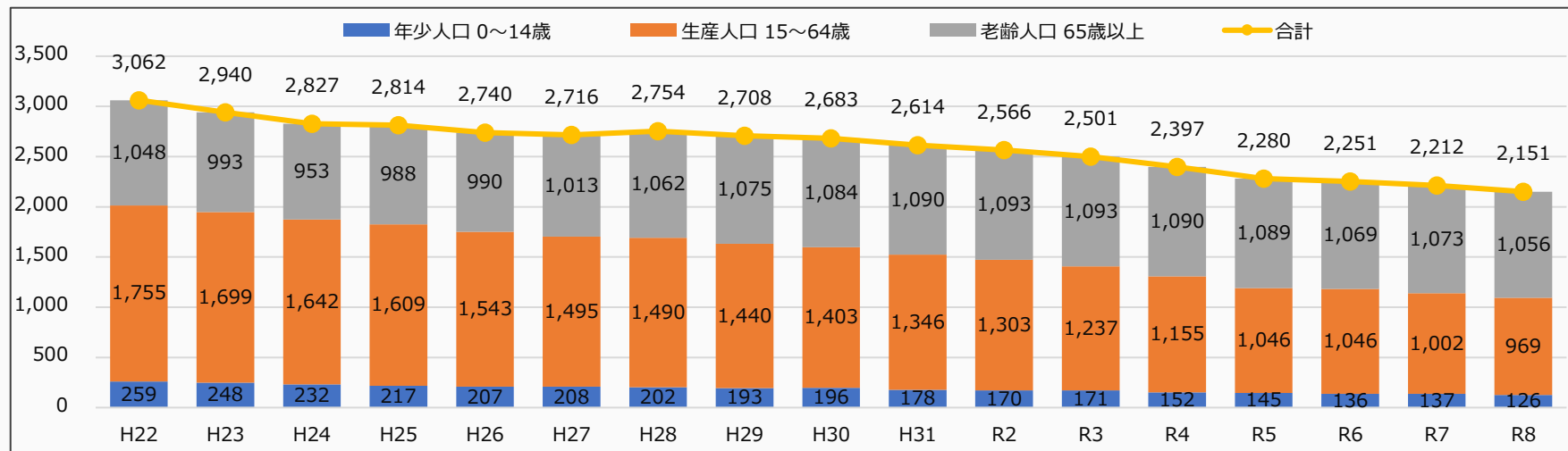
川内村の人口及び帰村率の推移



年度	H22.4.1	H23.4.1	H24.4.1	H25.4.1	H26.6.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	R8.4.1
住基人口 (人)	3,062	2,940	2,827	2,814	2,746	2,716	2,756	2,707	2,682	2,617	2,566	2,498	2,393	2,333	2,250	2,218	2,151
帰村者 (人)					1,278	1,602	1,779	2,173	2,169	2,117	2,068	2,040	1,973	1,939	1,867	1,853	1,810
帰村率 (%)					46.5	59.0	64.6	80.3	80.9	80.9	80.6	81.7	82.4	83.1	83.0	83.5	84.1

05 川内村が直面する課題

川内村の年少・生産・老齢人口別の推移



	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4	R8.4
年少人口 (0~14歳)	259人	248人	232人	217人	207人	208人	202人	193人	196人	178人	170人	171人	152人	145人	136人	137人	126人
生産人口 (15~64歳)	1,755人	1,699人	1,642人	1,609人	1,543人	1,495人	1,490人	1,440人	1,403人	1,346人	1,303人	1,237人	1,155人	1,046人	1,046人	1,002人	969人
老齢人口 (65歳以上)	1,048人	993人	953人	988人	990人	1,013人	1,062人	1,075人	1,084人	1,090人	1,093人	1,093人	1,090人	1,089人	1,069人	1,073人	1,056人
高齢化率 (老齢人口/総人口)	34.2%	33.8%	33.7%	35.1%	36.1%	37.3%	38.6%	39.7%	40.4%	41.7%	42.6%	43.7%	45.5%	47.8%	47.5%	48.5%	49.1%
合計	3,062人	2,940人	2,827人	2,814人	2,740人	2,716人	2,754人	2,708人	2,683人	2,614人	2,566人	2,501人	2,397人	2,280人	2,251人	2,212人	2,151人

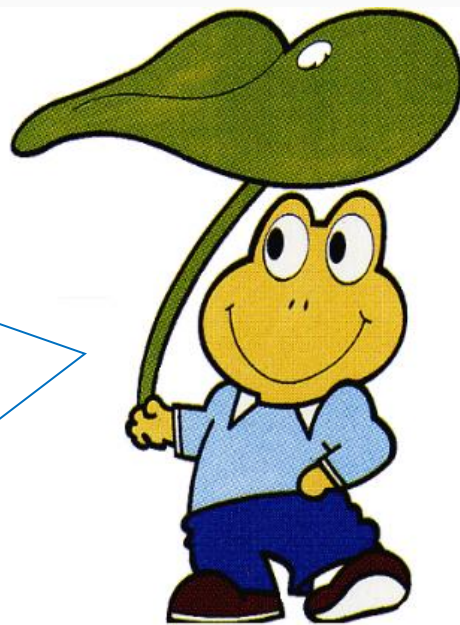
終わりに

06 終わりに

1. 想像することの大切さ
2. リテラシーを身に付ける
3. 住民と行政、住民と住民の信頼関係の再構築
4. 村内のスペックを見直すチャンス
5. 怒りや同情が客観性を歪める
6. 復興は生きがいやプライド、アイデンティティを取り戻すこと
7. 「大切なものがある」「守りたい人がいる」これに勝るものはない
8. 新たなフェーズで対立や分断が生まれる

川内村はこれまで多くの皆様にご支援をいただきました。感謝の気持ちを忘れることなく、被災地からの脱却を目指すとともに新しい村づくりに邁進していくことが、皆様に対するご恩返しではないかと思っております。

東日本大震災が風化しないように、皆様の心にとどめていただき引き続き、皆さま方のご支援とご協力をお願いいたします。
ご清聴ありがとうございました。



自然の村長 モリタロウくん